

## Q & A

Q1 「東稜高校」ってどんな学校？

- ・創立24年目の普通科の高校です。
- ・各学年普通科9クラスで、その中に国際コースと理数コースが1クラスずつあります。(計27クラスで編成されています。)
- ・校訓にある「自律自興」「一点突破」の建学の精神のもと、さまざまな教育活動の中で充実感、達成感を味わい、そして多くの感動を通して、21世紀を担う人材育成を目指す教育を実践しています。
- ・地域社会との連携を密にするとともに、環境教育とボランティア活動を推進しています。
- ・部活動が盛んです。今年度は弓道部が全国大会に、水泳部が九州大会に、陸上競技部が南九州大会に出場しました。また、文化系部活動では放送部がNHK杯高校放送コンテストアナウンス部門で1位を獲得、書道部の作品が九州高文連の展示作品に選ばれています。また吹奏楽部も県のコンクール等で活躍しています。
- ・生徒と教師がともに汗を流す活気のある学校です。3年間で学力は大幅に伸び、多くの生徒や保護者が「東稜に入学して(させて)よかった」という思いをもって卒業していきます。

Q2 現在の生徒数は何人？

男子609人      女子498人      計1107人

Q3 通学方法は？

自転車1031名   原付26名   バス21名   JR・市電8名   徒歩15名  
その他6名  
(原付免許は本校の規定を満たした場合に限り取得できます。)  
\* 遠方の生徒は、寮や下宿から通学しています。

Q4 来年度の募集定員は何人？

普通科360名(9クラス)  
〔普通科国際コース40名(1クラス) 普通科理数コース40名(1クラス)〕

Q5 前期(特色)選抜の募集人員は？

国際コース      募集定員〔40人〕の50%  
理数コース      募集定員〔40人〕の50%  
後期(一般)選抜は募集定員から前期選抜の合格者数を除いた人数を募集します。

Q 6 前期(特色)選抜の方法は？

**国際コース**

- A方式 小論文(50分、400字程度)  
英語を中心とした個人面接(7分程度)
- B方式 作文(50分、400字程度)  
日本語及び英語による個人面接(7分程度)
- B方式は、海外帰国生徒等に対する選抜方法です。

**理数コース**・数学の基礎知識及び数学的思考力を問う個人面接(7分程度)  
・理科の基礎知識(観察・実験に関する簡単な操作法を含む)を問う個人面接(7分程度)

普通科は今年度より後期(一般)選抜のみの実施です。

Q 7 国際コースと理数コースは普通科と何が違うの？

各学年に国際コースと理数コースが1クラスずつあります。普通科普通コースとは異なる教育課程で、1年生の時からより専門的に学習することができ、3年間クラス替えがなくクラスの和も深まります。

国際コース・・・将来、英語を生かした職業に就きたい、英語が使えるようになりたい、国際的な仕事をしてみたいという人が集まっています。英語や中国語、韓国語など語学の時間が多く、たくさんのALTと交流できるイングリッシュキャンプや中国への修学旅行など独自の行事があります。

理数コース・・・自然現象や科学技術に興味のある人が集まっています。科学研究や理数数学といったコース独特の科目があり、理科や数学の力がアップします。また、大学・企業体験や施設見学、SPP(サイエンスパートナーシッププログラム)事業による特別講座など独自の行事があります。

Q 8 どんな授業をするの？

基礎基本を重視した「わかる授業」を行います。また、数学と英語では習熟度別展開授業も行っています。そして、2年3年へと学年が上がるにつれ、進路目標実現に向けた授業へと移行していきます。

Q 9 進路状況は？

ほとんどの生徒が上級学校へ進学します。進学では、国公立大が熊本大学や熊本県立大学をはじめ約100名、私立大学が約160名、その他短大や高専等専門学校が約60名です。就職では、国家公務員等の公務員が約10名います。

Q 1 0 どんな部活動があるの？

東稜高校は、部活動が盛んであり、これまでも空手道部や弓道部は全国大会に、水泳部や陸上部は九州大会に出場し、書道部や写真部は全国総合文化祭に出展するなど各部とも優秀な成績を収めています。

体育系（14部）：テニス部 バasketボール部 ハンドボール部 サッカー部  
バレーボール部 バドミントン部 空手道部 野球部 弓道部  
陸上競技部 水泳部 卓球部 剣道部 ラグビー部  
文化系（15部）：パソコン部 E S S 部 演劇部 吹奏楽部 合唱部 生物部  
物理部 化学部 放送部 写真部 美術部 書道部 J R C 部  
茶道部 華道部

Q 1 1 主な学校行事は？

体育大会・・・何といっても東稜高校の一大イベント!! 3000人を超える観客の中、本校のパワーを全開させて壮大なマスゲームを発表します。また、陸上競技を中心とした3団対抗の競技大会や応援合戦は見応え十分です。とても活気があり、全校生徒・職員・観客が一体となって感動を味わうことができます。

文化祭・・・文化系の各部の発表だけでなく、クラス別イベントやバザー、壁新聞など楽しい企画が盛りだくさん。本校育友会の参加を得てのバザーは地域の方にも大好評です。

強歩会・・・全校生徒が吉無田高原からスタートして学校まで33.4kmを歩きます。完歩が目標で仲間とともに楽しみながら歩きます。ゴールの後には達成感と感動が待っています。一般の方も参加します。

寒稽古・・・1・2年生の剣道と空手の武道選択ごとの寒稽古。12月の寒い日にそれぞれ3日間朝早くから気を引き締めて臨みます。

持久走大会・・・毎年2月に行われます。K K ウイング出発後、総合運動公園を男子は15km、女子は10km、みんな頑張って楽しんで走ります。

Q 1 2 修学旅行はどこへ行くのですか？

「4泊5日で国際コースは海外(中国、韓国または台湾)、普通科・理数コースはスキー研修と関東地区での研修です」

Q 1 3 授業は1日何時間あるのですか？

「月・水・木は6時間、火・金は7時間授業で、このほか英・数・国の朝課外があります」

Q 1 4 女子の制服に半袖はないのですか？

「半袖はありません。しかし、夏の暑さ対策を考えると、かえって夏も長袖がいいようです(日焼け予防の上で)。もちろん、蒸し暑いときはブラウスの袖をまくることも可です」

Q 1 5 部活動の時間は？

季節によって異なりますが、夏時間では午後 7 時 5 分までが部活動の活動時間です」

Q 1 6 大学進学のための具体的な対応は？

「毎日の課外授業のほか、長期休業中の課外や対外模試などをおこなっています。また 3 年次ではそれぞれの志望にあわせたきめ細やかな受験指導がおこなわれ、推薦入試・A O 入試のための面接・小論文個人指導や、センター試験終了後の 2 次試験や私大入試 のための授業も展開されています」

Q 1 7 売店や食堂はありますか？

「食堂はありませんが、売店で調理パンやおにぎりなどを販売しています(午前 8 時 2 5 分 から午後 4 時 3 0 分まで)。1 時間目の授業が始まる前までに弁当の注文も出来ます」

Q 1 8 バイク通学が可能なのはどのあたりからでしょうか？

「原則は自宅から学校までの距離が 1 2 キロ以上であること、公共の交通機関がなく交通の便が悪いことなどが、バイク通学許可の条件となります。2 年次からの通学となります」

Q 1 9 語学研修はありますか？

「オーストラリアの学校との交流があり、2 年生の希望者を対象として夏休みにホームステイ(1 1 日間)研修があります。現地の学校で英語を磨くことができます」

Q 2 0 その他何か質問があるときは？

本校は「開かれた学校」をモットーとしています。不明な点がありましたらいつでも下記へおたずねください。

TEL 096 - 369 - 1008

FAX 096 - 369 - 7116

担当者 研究企画部長 吉本 博幸  
教務主任 井口 英里

～ 輝く未来 風は東稜から ～

心が育つ、人が伸びる それが東稜スタイル